

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【公開番号】特開 2014-132089 (P2014-132089A)

【公開日】平成 26 年 7 月 17 日 (2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報 2014-038

【出願番号】特願 2014-44673 (P2014-44673)

【国際特許分類】

C 0 8 F 30/02 (2006.01)

C 0 7 F 9/6574 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 30/02

C 0 7 F 9/6574 A

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 15 日 (2014.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

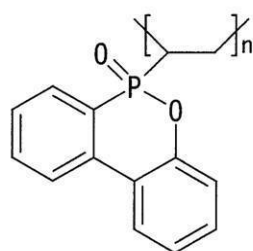
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

構造式

【化 1 0 1】



(10)

(式中、

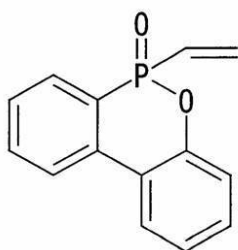
n は、2 以上の整数を示す。)

で表されるアルケニルリン化合物重合体。

【請求項 2】

構造式

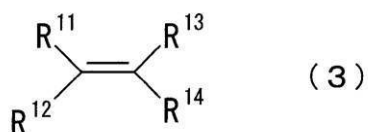
【化 1 0 2】



で示すアルケニルリン化合物と、

一般式

【化 1 0 3】



(式中、 $R^{11}$ 、 $R^{12}$ 、 $R^{13}$ 、 $R^{14}$ は、それぞれ水素原子、アリール基、シアノ基、アルコキシカルボニル基、アルキル基、又はカルボキシル基を示す。)

で表されるアルケン化合物と、

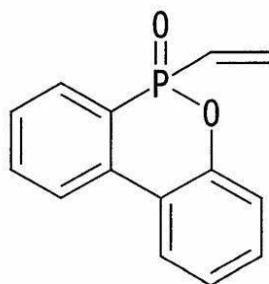
を共重合させたアルケニルリン化合物共重合体。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のアルケニルリン化合物重合体または請求項 2 に記載のアルケニルリン化合物共重合体を製造するための組成物であって、該組成物は、以下：

構造式

【化 1 0 4】



で表されるアルケニルリン化合物を含む、  
組成物。

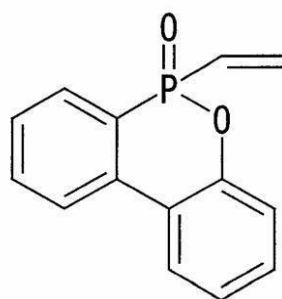
【請求項 4】

請求項 1 に記載のアルケニルリン化合物重合体および / または請求項 2 に記載のアルケニルリン化合物共重合体を含む、難燃剤。

【請求項 5】

構造式

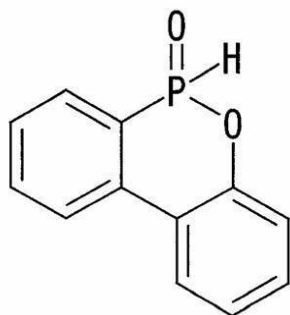
【化 1】



で表されるアルケニルリン化合物の製造方法であって、

構造式

【化 2】



で表される 9, 10 - ジヒドロ - 9 - オキサ - 10 - フォスファフェナントレン - 10 - オキシド又はその誘導体と、

構造式

【化 3】



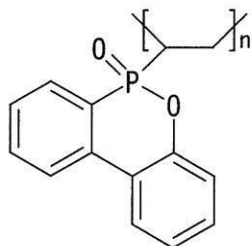
で表されるアルキン化合物

を溶媒中、金属触媒の存在下で反応させることを特徴とするアルケニルリン化合物の製造方法。

【請求項 6】

一般式

【化 4】



(10)

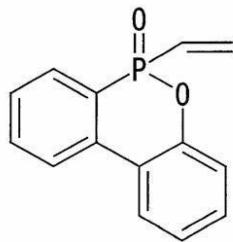
(式中、

n は、2 以上の整数を示す。)

で表されるアルケニルリン化合物重合体の製造方法であって、

構造式

【化 5】

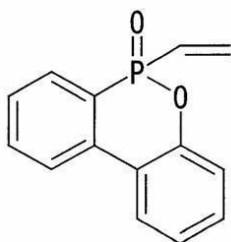


で表されるアルケニルリン化合物を重合させることを特徴とするアルケニルリン化合物重合体の製造方法。

【請求項 7】

構造式

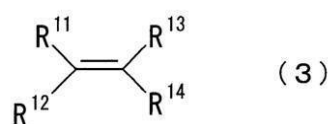
【化 6】



で表されるアルケニルリン化合物と、

一般式

【化 7】



(3)

(式中、 $R^{11}$ 、 $R^{12}$ 、 $R^{13}$ 、 $R^{14}$ は、それぞれ水素原子、アリール基、シアノ基、アルコキシカルボニル基、アルキル基、又はカルボキシル基を示す。)

で表されるアルケン化合物

を共重合させることを特徴とするアルケニルリン化合物共重合体の製造方法。